

編集後記

大学も学問もそのありようが大きくかわろうとしている。地殻変動ともいふべき激変である。手持ちの概念ではとても対応できそうにない。状況に流されながら、状況を少しでも見渡せる力、洞察力を養っていきたい。少くともその努力を放棄すまい。

国語学に若い森脇先生をお迎えできてうれしい。この雑誌にもやがて登場して下さるであろうと、大いに期待している。

若い会員の方々のために、本学会の小史を書きはじめた。単なる昔ばなし、昔をなつかしむ回顧譚にならないよう注意したつもりだが、そうなっているかも知れない。皆様のご批判をいただきたい。

卒業される皆さんは、不況・就職難唯中に社会への第一歩をふみ出すことになる。どうか勇気をふるって出発されますように。ご多幸を祈ること切。

(古庄記)

別府大学国語国文学 第三十五号

平成五年十二月三十日

発行者 安 東 大 隆

発行所 別府市北石垣八二

別府大学国語国文学会
電話(〇九七七)〇一〇一番

印刷所 別府市亀川東町四一二〇

(株)つちや印刷
電話(〇九七七)三六七六番